

令和7年11月20日

会員各位

(一社)全国文化財壁技術保存会
会長 安達保信 (代理:事務局)
TEL 0587-59-8000 FAX 0587-54-9090
E-Mail info@kabehozonkai.or.jp

令和7年度上級試験開催の案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、伝統的左官技術の継承と発展を担う指導的傳承者の選出を目的として、上級論文試験を下記の通り実施いたします。ご多忙の折とは存じますが、受験生の派遣参加にご配慮いただきたくお願い申し上げます。

本試験は論文提出および発表形式により、技術的理解・指導力・文化財修復工事に対する姿勢を総合的に評価いたします。

試験概要

| | |
|------|---|
| 試験形式 | 論文提出および口頭発表※詳細は別紙参照 |
| 日程 | 発表日 2026年2月下旬 (論文提出締め切り 2026年1月31日) |
| 開催場所 | 都ホテル京都八条 (京都市南区西九条院町17) 予定 |
| 定員 | 5名程度 (応募多数の場合は抽選、12月19日頃に受験者決定の連絡をします) |
| 受験資格 | 下記条件をすべて満たす者 ①左官 (日本壁) 技能認定資格 中級技能者を有する者 ②一般工事含む左官実務経験が10年以上あること ③文化財左官工事の実務経験が1000日以上あること ④国宝もしくは重要文化財の工事経歴が100日以上あること |
| 参加費 | 10,000円 (発表日当日に徴収します) |
| 経費 | 宿泊費・交通費・諸経費等全て自己負担 |
| 申込方法 | 別紙申込書類 を郵送またはメールにて提出【提出締切日 12月10日必着】 |
| 申込先 | 郵送先 〒483-8104 愛知県江南市力長町大当時128 E-Mail info@kabehozonkai.or.jp |
| 注意事項 | 申込書類に虚偽や不備がある場合、申込受付ができない可能性がございます。 期日は必ず厳守してください。 |

論文提出・発表に関する詳細

【論文提出に関して】

- 論文テーマ 「伝統的左官技術を用いた文化財修復工事に関する技術報告」
※実務経験に基づく内容でご執筆ください。
- 形式 A4 サイズ横書き 手書き不可（Word の使用を推奨）
段落構成は見本資料を参考にしてください。
- 文量 本文 2～5 枚程度（図・写真がある場合は別添可）
- 提出方法 メールにて提出 提出先：info@kabehozonkai.or.jp
- 提出期限 2026 年 1 月 31 日(木)15 時 締切厳守
- 注意事項
 - ・氏名を必ず明記して下さい
 - ・論文内容は保存会内のみで記録されます。
 - ・受験者本人が修復した実績で執筆してください。
 - ・以下の項目は必ず論文内容に記載してください

| | | |
|---------------|-------------|--------------|
| -工事名 | -工事内容 | -材料（混合比率も明記） |
| -工期 | -発注元 | -施工方法の詳細 |
| -施工期間（日数まで明記） | -修理背景 | -文化財修理において |
| -現場情報 | -劣化や腐食の主な原因 | 注意する点(考える点) |

【発表について】

- 形式 口頭発表（論文内容の要約＋補足説明）＋質疑応答
- 時間 1 人あたり 15 分程度＋質疑応答時間
- 資料
 - ・審査員には事前に提出された論文を参考資料として配布いたします。
その他配布したい資料がある場合は発表日 1 週間前までに事務局へ提出してください。（人数分印刷して準備します）
 - ・スライド等の投影資料は当日に USB またはパソコンをご準備の上、持参してください。Windows 以外のパソコンを使用される方は事前にご連絡ください。
- 注意 論文発表内容は記録されます（保存会内の利用のみ）
申込書類や論文発表内容に虚偽の記載があった場合は審査対象から除外し、失格処分となります。また第三者による代筆や虚偽の程度が著しい場合、意図的な不正が認められる場合は、失格にとどまらずより厳しい処遇となる可能性がございます。公正な審査の為、正確かつ誠実な記載をお願いいたします。